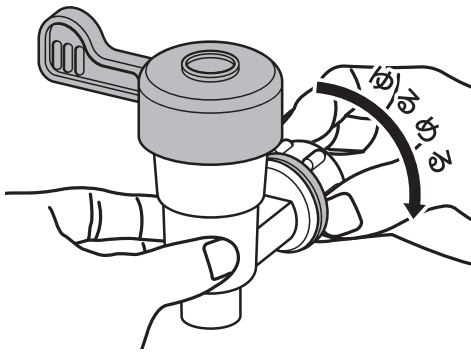


コックの使い方&お手入れ方法

コックを長く清潔にお使いいただくため、コックは簡単に分解できるようになっています。コックのお手入れをしない状態で使用していると、汚れ・臭い・漏れ等の原因が発生することがあります。定期的なコックの洗浄をおこない、清潔にご使用ください。

1 コックの取り外し



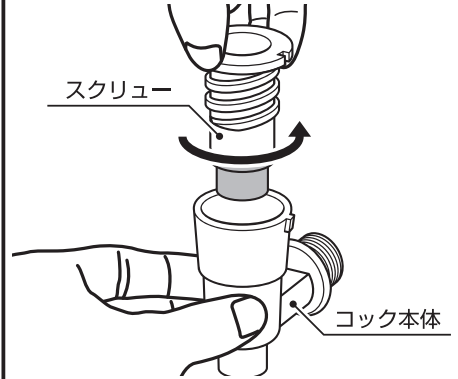
容器内側の取り付けネジを左に回し、コックをゆるめます。その際、コック本体が回らないよう外側から支えてください。パッキンが破損し、漏れが生じる恐れがあります。

2 レバーの取り外し



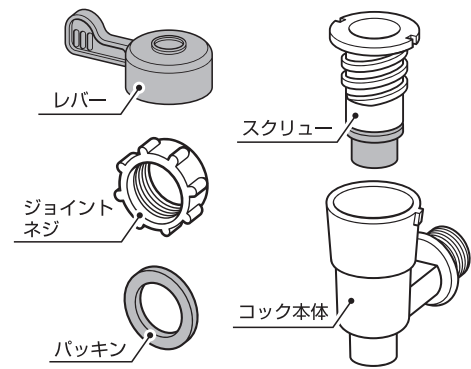
レバーを「しめる」の方向にまわし、片方の手でコック本体を押さえ、もう片方の手の親指でレバーを強く押し上げると「カチッ」と音がして外れます。

3 スクリューの取り外し



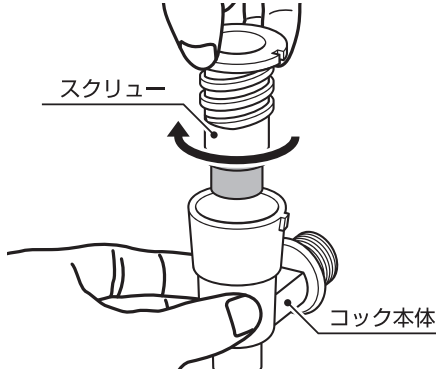
コック本体を支えながらスクリューを左に回し、コック本体から取り外します。

4 洗浄



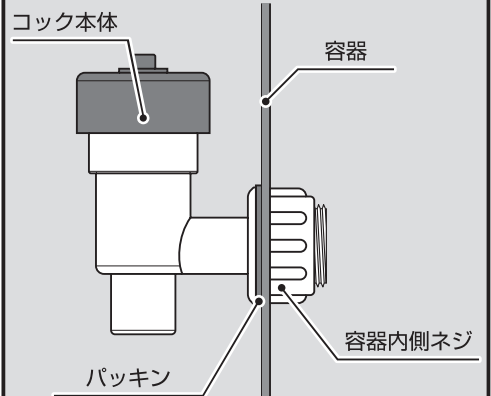
分解した部品（コック本体・スクリュー・レバー・パッキン・ジョイントネジ）を内部まで水でよく洗います。

5 スクリューの取り付け



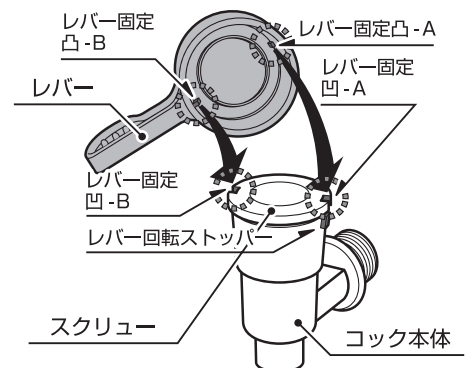
コック本体を支えながらスクリューを右に回し、コック本体に取り付けます。（スクリューは、最後まで締め付けてください。）

コック付け外し時の注意点



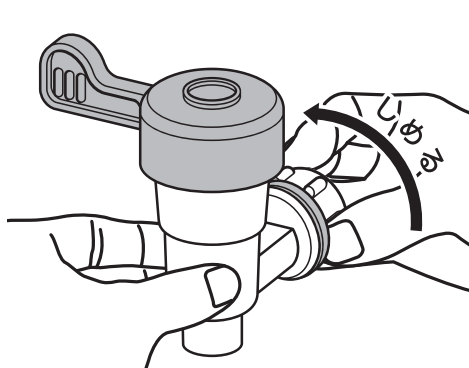
コック本体が回るとパッキンがよじれ、容器とコックの間に隙間ができて水漏れの原因になります。

6 レバーの取り付け

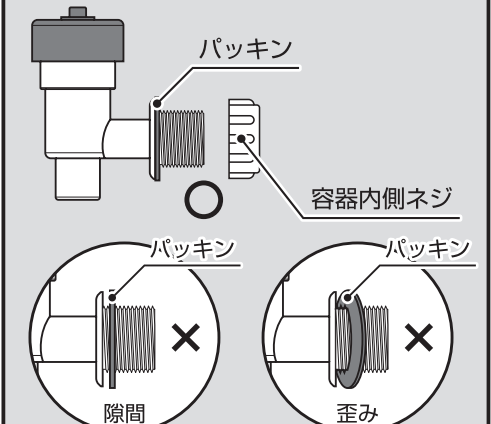


レバーの取り付けは、上図のレバー方向のままスクリュー凹部とレバー内側の凸を合わせてください。「パチッ」と音がするまで押し込んでください。

7 コックの取り付け



容器内側の取り付けネジを右に回し、コックを締め付けます。その際、コック本体が回らないよう外側から支えてください。パッキンが破損し、漏れが生じる恐れがあります。



コックの付け外しを行う場合は、パッキンをコック側にピッタリと押し付けた状態で行ってください。パッキンが浮いていると隙間ができ、よじれてしまう恐れがあります。

適合穴径：直径22mm（耐水圧：0.2MPa）

※耐水圧は、使用環境および使用状況により異なります



北陸土井工業株式会社